

「ほっかいどう学」地方創生塾(苫前町) 1年目 第2回

日 時 平成30年8月21日(火)19:00~21:15

会 場 苫前町公民館

参加者 12名
(塾長1、メンバー7、事務局2、留萌教育局1、新聞社1)

内 容

6月28日に実施した第1回地方創生塾後に、西村塾長から「グループないし個人で、おおむね1年程度のうちに、どのようなチャレンジをしたいか」について提案書にまとめる、という課題が出されました。

それを受けて、農業、漁業、役場、飲食業、小売業に就くメンバーから、それぞれの視点で次の5つの提案書が提出され、第2回会議で発表会を実施しました。

- ・若者の仕事に焦点をあてた動画の撮影や町民への発表の場の設定
- ・中学生と共に仕事について考える機会づくり
- ・世代ごとの想いを把握するためのアンケート調査の実施
- ・青年層が主体となった町民のための事業の実施
- ・人口減少に歯止めをかけるための具体策を導きだすための学習

5つの提案を受け、西村塾長から3つの活動の柱が示されました。

- 地域の人や仕事の魅力を世代を超えて伝える
- 移住・定住してもらうために地域の魅力をどう高めるかを探り実践する
- 若者・中堅世代の交流、コミュニケーションの活発化

後半は今年度から手がけたいもの、次年度実施のために必要な準備について検討しました。

成果と課題

提案書の作成と発表により、それぞれがメンバーと共に取り組みたいことをお互いに理解する場となりました。今後は、具体的な取り組みへとシフトしていきます。ひとつひとつの活動が目標や目的を達成するためのステップとなるよう、進んでいきたいと思っております。



「1年以内に取り組みたいこと」をそれぞれ提案し合い、西村塾長から助言をいただく。



5つの提案から共通する目標を導きだし、具体的な行動やスケジュールを検討。